

# #1978 ATP

# 12V入力 携帯用ザッパー DCX3300 XAPPER

この度は、ジップ社DCX3300ザッパーをお買い求め頂きまして誠に有難うございます。

本品は従来型のDCX3000ザッパーをベースとし最新バッテリーに適応すべく更にモディファイドを施しております。新たに加えられたデジタルパネルは切り替えスイッチで選択することで入力電圧、バッテリー電圧、ザップ電圧を表示致します。

より大容量化されたザップシステムは3300mAhのバッテリーでも確実にザッピングすることができます。SUB-Cサイズのバッテリーに対しザッピングを行うことで平均電圧を引き上げ内部抵抗を下げます。

新品もしくは、使用したバッテリー共にザッピングが可能です。

ザップドされ電圧を引きあげられたバッテリーは競技の上で大変重要です。

ストック、そしてモディファイド・クラス共により早い最高速度を確保しレース展開を助けます。

ザッピングによって引き下げられた内部抵抗はより鋭いアクセレーションを実現します。

しかし、一つ忘れてはならないのが、すべてのバッテリーは同じ特性ではないと言うことです。

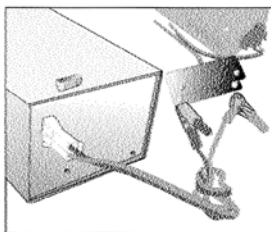
したがって、ザップドした結果も必ずしも同じではありません。時には、容量を引き上げる事もあります。

これは、特に走行又はサイクルで使用済みバッテリーの場合です。

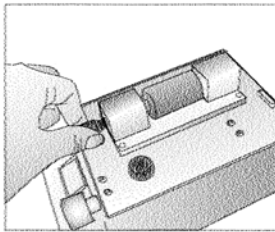
- 注意
- 1.バッテリー接続用銅端子は高電圧のため大変危険です。触らないでください。
  - 2.ザッピング時にバッテリー接続用銅端子より火花が散る場合があります。保護用メガネの使用をおすすめします。
  - 3.ザップ用スイッチは、アームを引かない限り作動しません。
  - 4.SUB-Cサイズバッテリーのザッピング以外の目的に使用しないでください。
  - 5.小さなお子さまの手の届かない場所での使用、保管をしてください。
  - 6.本機を分解または改造しないでください。(改造等が認められた場合は保証が受けられない場合がございます。)

- A. 使用前に必ずお読みください。本器は間違った使い方をすると大変危険です。バッテリーやその他の部分を傷める場合があります。注意事項を十分理解した上でお使いください。本器への脱着以外はバッテリーへは手を触れないでください。
- B. 本器は工場出荷前に最終テストを行い、DC12V5A以上の電源さえあればすぐに使用が可能です。
- C. マッチド用に最適なザッピングの方法としては、ザップドしてから72時間おいてマッチングする事です。
- D. 新しいバッテリーには高めの電圧で、何度も使用したバッテリーは低めの電圧でザッピングを行います。長く使用したバッテリーに高めの電圧でザッピングを行うとバッテリーを傷めます。ザップ電圧対照表をもとに正しい電圧をセットしてください。
- E. ザップドの効力は使用電流(レース時間)によって変わってきます。4または5分レースにお使いの場合は10回前後、8分レースは15-20回前後使用した後、再度ザッピングをしてください。ザップ電圧は再度ザップ電圧対照表でご確認ください。
- F. 日本国内保証は一部、アメリカ本土と異なります。御了承ください。

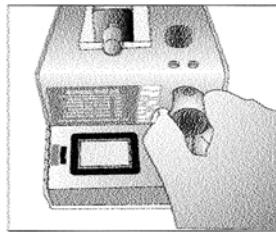
## 操作方法



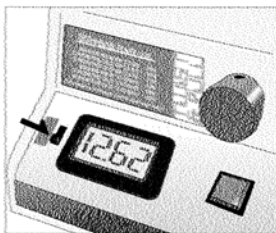
1.同梱されている電源コードを本体後部に差し込みます。  
2.パワーサプライ等を用いてDC12V5A以上の電源に接続します。(赤が+、黒が-です。)



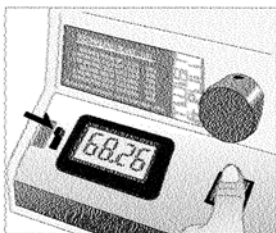
3.上部の電池固定位置のビスを調整し、電池を確実に固定します。この時、極性に気を付けてください。(確実に固定されないうままザッピングを行うと火花が散ることがあり大変危険です。)



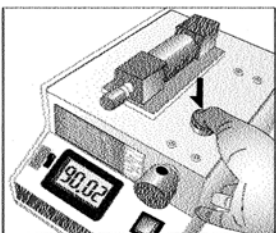
4.アームを手前に引きます。この時ザップスイッチがロックするまでよく引いてください。



5.まず始めに、スライドスイッチを一番手前に下げ入力電源の電圧を調べます。約12Vあれば正常です。次に、スライドスイッチを真ん中に移動させることによってザッピングしようとしているバッテリーの電圧が分かります。(注意:この時、アームが引かれていないとバッテリーの電圧を測る事はできません。)



6.最後にスライドスイッチを一番上に押し上げ、チャージボタンを押しお好みの電圧まで引き上げます。ザップ電圧対照表をご覧ください。



7.本器にはザップ電圧自己放電機能があり、チャージ後電圧は徐々に低下して行きます。チャージ電圧は数ボルト高めまで行い、自己放電でお好みの値まで下がったところでザップスイッチを押します。

株式会社イーグル模型  
愛知県豊橋市岩屋町62-79  
TEL 0532-61-1554 FAX 0532-61-1727  
e-mail service11@eaglemodel.com  
www.eaglemodel.com

注意: ザップ電圧をチャージ中はバッテリーや銅端子に手を触れないでください。もしも、ザップ電圧チャージ後ザップドを行わない場合はそのまま5分間放置して完全自己放電を行ってください。その後バッテリーを外します。

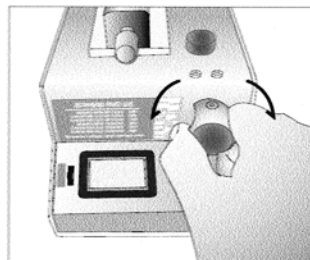
その他ご不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。

## ザップ電圧対照表

	バッテリーの種類	新品	3ヶ月	6ヶ月
Ni-MH (Sub-C)	SANYO RC3000	60v	50v	40v
	SANYO RC3000HV	60v	50v	40v
	SANYO RC3300	60v	50v	40v
	Panasonic P-3000	60v	50v	40v
	Panasonic P-3000HV	60v	50v	40v
	Panasonic P-3000HV ULTRA METAL	60v	50v	40v
	Panasonic GT3000R & GT R3300	60v	50v	40v
	GP3300 mAh	60v	50v	40v
	GP3300mAh(SP)	90v	80v	70v

	バッテリーの種類	新品	3ヶ月	6ヶ月
Ni-CD (Sub-C)	SANYO RC1300	60v	50v	40v
	SANYO RC1400	60v	50v	40v
	SANYO RC1500	60v	50v	40v
	SANYO RC1500HP	90v	80v	70v
	SANYO RC1700	90v	80v	70v
	SANYO RC2000	90v	80v	70v
	SANYO RC2400	90v	80v	70v
	SANYO RC2400HP	90v	80v	70v

## DCX3000ザッパー 補足説明



アームを引きボタンをロックする際、毎回左右交互に傾けてお引きください。  
これは機械内部の接点が張り付くことを防ぎます。  
接点どうしが張り付きアームが引けなくなった場合はアームを少しだけ回転させ、左右に揺すりながら引いてください。

## 名称図

